Course nur	mber	U-LAS40 10002 LJ26										
Course title (and course title in English)	重動科学II Sports Science II					Instructor's name, job title, and department of affiliation		t H	Graduate School of Medicine Professor, YAMADA SHIGEHITO Graduate School of Medicine Professor, KUROKI HIROSHI Part-time Lecturer, IKEZOE TOME Graduate School of Medicine Associate Professor, KATOU TOSHIHIRO Graduate School of Medicine Senior Lecturer, OOHATA KOUJI			
Group Health and Sports					Field(Classification)			Hea	ealth and Sports Sciences(Foundations)			
Language of instruction	Japan	panese			Old g	group			Number of cr		redits	2
Number of weekly time blocks	1	I CIGGG STAIC			cture Face-to-f	ace cou	e course)		Year/semesters		2024 •	First semester
Days and periods	Mon.5	Mon.5		Targe	t year	All stud	l students		Eligible students		For all majors	

[Overview and purpose of the course]

「運動科学」をテーマに、運動を司る骨格・筋肉・神経の構造および機能を解剖学的・生理学的な 局面から概説する。さらに、「運動科学の基礎」で得られた知識を応用して、上肢・下肢の複雑な 動作や筋力トレーニング・ストレッチングなど、運動科学が応用される局面について学習する。

[Course objectives]

- ・運動器に関する基本的な解剖について理解する。
- ・運動に関する基本的な生理について理解する。
- ・解剖生理学的な基礎知識に基づき、筋力トレーニングやストレッチングについて理解する。
- ・解剖生理学的な基礎知識に基づき、上肢・下肢の応用的な機能について理解する。

[Course schedule and contents)]

第1回 運動科学の基礎1 全身の骨格と体幹(山田) 第2回 運動科学の基礎 2 上肢(山田) 第3回 運動科学の基礎3 下肢(山田) 第4回 運動科学の基礎 4 運動と循環(黒木) 運動科学の基礎 5 第5回 運動と呼吸(黒木) 第6回 運動科学の基礎 6 運動と体温調節(黒木) 第7回 運動とエネルギー(黒木) 運動科学の基礎7 第8回 運動科学の基礎8 身体作業能力(黒木) 第9回 運動科学の実際1 筋力トレーニングの科学(池添) 第10回 運動科学の実際 2 ストレッチングの科学(池添) 第11回 運動科学の実際3 立位姿勢制御(大畑) 第12回 運動科学の実際4 歩行の運動学(大畑) 第13回 運動科学の実際5 上肢・手の発達(加藤) |第14回 運動科学の実際 6 応用動作における上肢・手の機能と働き(加藤) 第15回 試験 |第16回 フィードバック(方法は別途連絡します。)

Continue to 運動科学II(2)

運動科学II(2)
L
[Course requirements]
None
[Evaluation methods and policy]
定期試験(筆記)80点、平常点(出席と授業への積極的な参加)20点として評価する。
出席の無い者の単位取得は認めない。 出席は学生証をカードリーダーでスキャンして確認するので、学生証を必ず持参のこと。
 詳細は初回および2回目授業にて説明するので出席すること。
[Textbooks]
・初回に授業の進行形式や単位取得に関する情報を伝達します。
・プリント資料を利用します。講義PPTファイルについては、印刷配布はせず、ネット接続により
閲覧できる形式としますので、各自で復習に利用してください。URLは初回授業にて提供します。
[References, etc.] (References, etc.)
Introduced during class
[Study outside of class (preparation and review)]
講義前に講義テーマに対して疑問点を明確にして講義に臨むことが望ましい。
[Other information (office hours, etc.)]
講義中および講義後の質問は歓迎する。